

## ヨハネ 14・黙想質問

### ヨハネ 14:1-7

天のお父さんの家に住む

<sup>1</sup>「あなたがたは、心を騒がせないがよい。神を信じ、またわたしを信じなさい。」

黙想質問：なぜ弟子たちの心は悩んでいたのでしょうか。父なる神とイエス様を信じることは、私たちの心をどのように慰めてくれるのでしょうか。

<sup>2</sup>わたしの父の家には、すまいがたくさんある。もしなかったならば、わたしはそう言っておいたであろう。あなたがたのために、場所を用意しに行くのだから。<sup>3</sup>そして、行って、場所の用意ができたならば、またきて、あなたがたをわたしのところに迎えよう。わたしのおる所にあなたがたもおらせるためである。

黙想質問：父の家とは何ですか。2-3節で、イエスは何を指して語っていたのでしょうか。

<sup>4</sup>わたしがどこへ行くのか、その道はあなたがたにわかっている。<sup>5</sup>トマスはイエスに言った、「主よ、どこへおいでになるのか、わたしたちにはわかりません。どうしてその道がわかるでしょう」。

<sup>6</sup>イエスは彼に言われた、「わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない。

黙想質問：イエスが「わたしは道であり、真理であり、命である」と言われたのはどういう意味ですか。

黙想質問：イエスは道ですが、目的地は何ですか。イエスは私たちをどこへ導いて下さるのでしょうか。

## ヨハネ 14・黙想質問

### ヨハネ 14:7-14

お父さんの業を行う。

<sup>7</sup>もしあなたがたがわたしを知っていたならば、わたしの父をも知ったであろう。しかし、今は父を知っており、またすでに父を見たのである」。<sup>8</sup>ピリポはイエスに言った、「主よ、わたしたちに父を示して下さい。そうして下さい、わたしたちは満足します」。<sup>9</sup>イエスは彼に言われた、「ピリポよ、こんなに長くあなたがたと一緒にいるのに、わたしがわかっていないのか。わたしを見た者は、父を見たのである。どうして、わたしたちに父を示してほしいと、言うのか。

黙想質問：イエスは父を知ることに何とされましたか。

<sup>10</sup>わ

たしが父におり、父がわたしにおられることをあなたは信じないのか。わたしがあなたがたに話している言葉は、自分から話しているのではない。父がわたしのうちにおられて、みわざをなさっているのである。

<sup>11</sup>わたしが父におり、父がわたしにおられることを信じなさい。もしそれが信じられないならば、わざそのものによって信じなさい。

黙想質問：イエスは自分と御父との関係について何とされましたか。

<sup>12</sup>よくよくあなたがたに言う。わたしを信じる者は、またわたしのしているわざをするであろう。そればかりか、もっと大きいわざをするであろう。わたしが父のみもとに行くからである。

黙想質問：どうすれば父のみ業を行うことができるのでしょうか。

黙想質問：信じる人は「そればかりか、もっと大きいわざをするであろう。」とイエス様が言われたのは、どう言う意味だったのでしょうか。

<sup>13</sup>わたしの名によって願うことは、なんでもかなえてあげよう。父が子によって栄光をお受けになるためである。<sup>14</sup>何事でもわたしの名によって願うならば、わたしはそれをかなえてあげよう。

黙想質問：13-14節を自分の言葉で要約してください。これらの節から、どのような祈りが答えられるかを説明してください。

## ヨハネ 14・黙想質問

### ヨハネ 14:15-20

お父さんの技を行う。

<sup>15</sup>もしあなたがたがわたしを愛するならば、わたしのいましめを守るべきである。<sup>16</sup>わたしは父にお願いしよう。そうすれば、父は別に助け主を送って、いつまでもあなたがたと共におらせて下さるであろう。<sup>17</sup>それは真理の御霊である。この世はそれを見ようともせず、知ろうともしないので、それを受けることができない。あなたがたはそれを知っている。なぜなら、それはあなたがたと共におり、またあなたがたのうちにいるからである。

黙想質問：これらの聖句は、御霊について何を教えているでしょうか。

<sup>18</sup>わたしはあなたがたを捨てて孤児とはしない。あなたがたのところに帰って来る。<sup>19</sup>もうしばらくしたら、世はもはやわたしを見なくなるだろう。しかし、あなたがたはわたしを見る。わたしが生きるので、あなたがたも生きるからである。

黙想質問：「わたしが生きるので、あなたがたも生きるからである。」というイエスの言葉を説明してください。

<sup>20</sup>その日には、わたしはわたしの父におり、あなたがたはわたしにおり、また、わたしがあなたがたにおることが、わかるであろう。

黙想質問：あなたは、自分がキリストのうちにおり、キリストがあなたのうちにおられるという自信と確信を持っていますか。

### ヨハネ 14:21-31

天の父は、私たちの内に住まわれる。

<sup>21</sup>わたしのいましめを心にいだいてこれを守る者は、わたしを愛する者である。わたしを愛する者は、わたしの父に愛されるであろう。わたしもその人を愛し、その人にわたし自身をあらわすであろう」。

黙想質問：21節では、イエスを愛しその戒めを守る人々には、どのような約束が与えられているでしょうか。

黙想質問：イエスを愛しイエスの命令に従う人を、イエスとその父は愛すると言われたのは、どういう意味ですか。イエスは、たとえ私が従わなくても、すべての人を無条件に愛しておられるのではないですか。

## ヨハネ 14・黙想質問

<sup>22</sup> イスカリオテでない方のユダがイエスに言った、「主よ、あなたご自身をわたしたちにあらわそうとして、世にはあらわそうとされないのはなぜですか」。

<sup>23</sup> イエスは彼に答えて言われた、「もしだれでもわたしを愛するならば、わたしの言葉を守るであろう。そして、わたしの父はその人を愛し、また、わたしたちはその人のところに行って、その人と一緒に住むであろう。<sup>24</sup> わたしを愛さない者はわたしの言葉を守らない。あなたがたが聞いている言葉は、わたしの言葉ではなく、わたしをつかわされた父の言葉である。

黙想質問：21-24 節で、イエス様が次のことを何度も繰り返されたのはなぜだと思いますか。

1. わたしを愛するなら、わたしの命令に従うのです。
2. わたしを愛し、わたしの命令に従う人を、わたしも父も愛します。

黙想質問：イエスと御父が「私たちの内に住まれる」とはどういうことでしょうか。

<sup>25</sup> これらのことは、あなたがたと一緒にいた時、すでに語ったことである。<sup>26</sup> しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってつかわされる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、またわたしが話しておいたことを、ことごとく思い起させるであろう。<sup>27</sup> わたしは平安をあなたがたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに与える。わたしが与えるのは、世が与えるようなものとは異なる。あなたがたは心を騒がせるな、またおじけるな。

黙想質問：聖霊があなたにどのように教え、イエスがあなたに言われたことを思い出させたか、例を挙げてください。

黙想質問：イエスが与えてくださる平安をどのように経験しましたか。それは世が与える平安とどのように違いますか。

### ヨハネ 14:28-31

「私は父のもとに行きます。父は私よりも偉大です。」

<sup>28</sup> 『わたしは去って行くが、またあなたがたのところへ帰って来る』と、わたしが言ったのを、あなたがたは聞いている。もしわたしを愛しているなら、わたしが父のもとに行くのを喜んでくれるであろう。父がわたしより大きいからであるからである。<sup>29</sup> 今わたしは、そのことが起らない先にあなたがたに語った。それは、事が起った時にあなたがたが信じるためである。<sup>30</sup> わたしはもはや、あなたがたに、多くを語るまい。この世の君が来るからである。だが、彼はわたしに対して、なんの力もない。<sup>31</sup> しかし、わたしが父を愛していることを世が知るように、わたしは父がお命じになったとおりのことを行うのである。立て。さあ、ここから出かけて行こう。

黙想質問：イエスが神であるなら、なぜ「父は私よりも偉大だ」と言われたのでしょうか。